

2022年4月25日

東海学生テニス連盟加盟校各位

東海学生テニス連盟

入場者制限について

今年度の春大会の本戦は、新型コロナウイルス感染対策として、無観客で行うことと決定いたしました。

つきましては、各大学皆様におかれましても、以下の枠組みに沿って入場して頂ける方の数を制限し、大会を開催させていただきます。

具体的な方法として以下の形を決定致しましたので、ご報告致します。

1. 大学関係者枠

大学関係者につきましては、各大学の出場選手数に応じて入場可能人数を決定致します。選手3名につき1名、最大4名まで大学関係者の申請をすることができます。

例)出場選手数 男子3名 女子2名 合計5名 →2名まで申請可能

各大学の枠数に応じてこちらに申請をされた方は、その大学が出場する日・時間帯に限り入場が許可されます。(選手が敗退し出場選手数が減った場合も、当初の人数を基準とし、入場を許可いたします。)本文下部のメールアドレスに別紙のExcelファイルに記入の上申請、及び同じく下部に掲載している健康情報管理システムHeaLoの登録フォームに登録をし、健康チェックを大会前後2週間含め毎日提出をしてください。

2. 選手親族枠

各種目SF以降に残った選手については、各種目親族の方に限り選手1名につき2名まで申請をし、入場することができます。

こちらの枠組みについては、各種目SF以降に対象となった選手が出場する場合のみ入場が許可されます。(SF前の日程、試合には入場できません)

入場希望の方は、本文下部のメールアドレスに別紙のExcelファイルに記入の上申請、及び同じく下部に掲載している健康情報管理システムHeaLoの登録フォームに登録をし、健康チェックを大会前後2週間含め毎日提出をしてください。

昨年、試合後の監督・コーチからのアドバイスを聞いているうちに、退場時間が過ぎてしまうケースが、多く見られました。終了後、お話をする場合は、必ず選手の退場時間を把握し、着替えなどの時間を考慮したうえで、選手が退場時間に出られるような時間以内にお話してください。

今年も、このような場合が多く見られた場合、入場可能な関係者人数の縮小、最悪の場合選手以外の入場を禁止する場合がございますので、大会開催前に、一度入場予定の関係者全員で情報を共有ください。

また、昨年、柵の外や、野球場側から試合を観戦している選手親族の方がおられました。今回は、SF以前は、保護者の方の観戦を認めておりませんので、観戦はおやめください。万が一、学連員が発見した場合、その大学に警告をとります。各大学の責任者の方は、このことを選手親族の方に周知していただくようお願いいたします。

申請送付先：gakurentoukai@gmail.com

健康情報管理システム HeaLo 利用者登録フォーム：<https://user-healo.jta-tennis.or.jp/register/moueaqng>

以上